

**№. 3 「新大阪・江坂を中心とする元気のある街の実態調査報告書」  
(2000年3月 財団法人 関西産業活性化センター) より抜粋**

江坂駅周辺における企業規模、事業所の位置付けの構成は下表のようになる。  
(パーセンテージは事業所統計の総数に対する割合)

○ 江坂駅周辺 (計 2, 846 事業所)

企業規模 事業所の位 置づけ	小企業、SOHO (従業員 29 人以下)	中企業 (従業員 30 人以上)	大企業	計
本社	524 (18.4%)	104 (3.6%)	76 (2.7%)	→704
支社・支店	2,099		43	(24.7%)
営業所	(73.8%)		(1.5%)	→2,142 (75.3%)

また、集積の著しい業種として以下が挙げられる。

○ 江坂駅周辺

企業規模・事業所位置付	集積業種	最多の業種 (小分類)
大企業／本社	卸・小売・飲食店 36 (47.4%)	各種商品卸売業 16
	サービス業 32 (42.1%)	情報サービス・調査・広告業 7
中企業／本社	卸・小売・飲食店 44 (42.3%)	各種商品卸売業 28
	製造業 22 (21.2%)	その他の製造業 5
小企業	卸・小売・飲食店 243 (46.4%)	各種商品卸売業 161
	サービス業 100 (19.1%)	専門サービス業 35
		情報サービス・調査・広告業 27
	建設業 78 (14.9%)	設備工事業 30
大企業／支社等	製造業 17 (39.5%)	化学工業／金属製品 各3

## №. 4 「吹田市新商工振興ビジョン素案」より抜粋

### 3. 豊津・南吹田地域

#### (1) 現状・課題

江坂駅周辺は、吹田市を含めた北大阪地域の一大ビジネス拠点です。特に飲食店は吹田市内で最も多く、業務施設、大型の小売店や個性的な専門店などの商業施設、ホテル、専門学校、テーマ型レストランなどが立地し、本市の商業業務の中心であり、現状の人口を維持できる可能性を有している地域でもあります。また、江坂駅周辺地区は大阪市中心部のみならず、新幹線や空港の利用により東京都心部とのアクセスも容易で、その優れた交通アクセスが他都市から支店や営業所を吸引することを可能にしていると考えられます。

近年の地価の下落や利便性が高い立地にあることから人口は流入傾向にあります。また、近年では商業業務機能や高度情報産業を含むサービス機能の集積を促進し、北大阪の都心的役割も担っており、本市の新しい顔として、アメニティ、生産、商業の活性化による居住機能と調和した活力あるまちづくりの推進が求められています。

地域南部の神崎川沿いには工場や倉庫が立地し、住工混在がみられるとともに、神崎川沿いには大規模な工場が数多くみられます。

江坂駅周辺地区には、製造業のほか、卸売業や事業所向けサービス業、飲食店が大手企業から中小企業に至るまで多数集積しており、同地区で結成されている「江坂企業協議会」（会員数：約300社）が多様な活動を行っています。江坂駅周辺地区の環境を良くするためにまちづくり活動を積極的に展開しており、用途指定地域見直しの提案を行うほか、府道に彩りを添えようと歩道部分へのプランター設置等の活動などを行っています。しかも、この活動は会員との間で「養子縁組」という名の契約書を締結して、プランターの世話する会員を決めるというユニークなものとなっています。

また同協議会は、さらに「江坂」の知名度を高めるため、「江坂ブランド」の吹田市内外への浸透に力を注いでいます。会員間で「統一ロゴマーク」を設定するなど、機会あるごとに「ESAKA」を推進する試みを行っています。